

平成30年度 寒川町生活支援・介護予防サービス基盤整備推進会議について

1. 推進会議の目的

「生活支援サービス及び介護予防サービスの基盤整備の推進」

→日常生活に支援を要する高齢者が地域で継続して生活するために必要な環境を作る。

→実際の調査やサービスの創出については、生活支援コーディネーターが行うが、推進会議は、生活支援コーディネーターの支援を行う。

2. 平成30年度の議題等

①生活援助型の訪問型サービスについて

平成29年度の本会議において、生活援助型の訪問型サービスは、その必要性を認められつつも、寒川町の現状では即時のサービス開始は難しく、第7次計画では準備を進め、次の第8次計画でサービス開始が出来るようする方針が打ち出された。

準備の時間などを考えると、平成30年度の本会議においては、生活援助型の訪問型サービスを、国の示す類型のうち、どの類型で創設するかを結論づけていく。

②生活支援コーディネーターの実績報告と支援

平成29年7月から、寒川町社会福祉協議会への委託事業として開始した生活支援コーディネーター配置事業について、その進捗状況について、生活支援コーディネーターからの報告を受け、その活動に対して助言等を行い、支援をしていく。

③介護予防事業の実施報告

町が実施している介護予防事業について、その実績報告を担当者から受け、より良い介護予防事業の実施について協議を行う。

④その他サービスの検討

その他、各委員からの活動報告や近隣市町村のサービス等を参考にしつつ、その他にも生活支援サービス及び介護予防サービスとして、寒川町でも実施した方がよいと思われるものがあれば、それについて協議を行う。